

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ROTARY SERVING HUMANITY

～人類に奉仕するロータリー～

2016-2017年度 国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム



2016-2017年度

会長:高木一平 幹事: 柏木博喜 クラブ会報委員長:加藤智弘

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2017 June 21

■ 2016～2017年度方針
ロータリー 清く 正しく 面白く

NO.45

例会報告

●第2178回例会 平成29年6月21日(水) 雨

●6月はロータリー親睦活動月間

●ロータリーソング 我らは愛あるロータリアン

●出席報告 会員 100 名中 出席62名
(90)

出席率68.89% 修正出席率85.56%
(6月7日分)

●ゲスト紹介

- ・ゲストスピーカー
一般財団法人 日本グラウンドワーク協会
理事長 竹谷 裕之氏
- ・愛知県愛知警察署 志水 伸吾副署長
- ・愛知県天白警察署 佐原 広之署長

●ニコボックス

「本日卓話の竹谷先生を宜しく申し上げます。」

坂倉弘康君

「7月3日天皇、皇后より5人だけの特別夕食会に招待を受けました。世の中不思議なことがおこるもんです。」

谷 喜久郎君

「私共が「ドコモ」と連携して取り組んでいる「AI」を活用した「需要予測シュミレーション」の実証実験が6月25日、日曜日の午後9時からNHKスペシャルで放映されます。おヒマでしたら御覧下さい!!!」

天野清美君

「昨日NHKにて弊社がとりくみしております海外での餃子ビジネスが紹介されました。」

山原茂光君

「来週で今年度も終わります。一週早いですがご苦労様でした。」

浅野 洋君

本日のニコボックス 5件 13,000円

累計 161件 1,671,100円

柏木博喜幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・6月28日(水) 新旧理事会を開催致します。
場所はか茂免です。
17時～ 今年度
17時30分～ 次年度
18時～ 懇親会

※今年度と次年度の理事及び役員のご出席をお願い致します。

- ・7月12日(水) 納涼夜間例会を開催致します。
時間は18時～、場所はウェスティンナゴヤキャッスルです。

※お昼の例会はございません。

※出席100%の表彰を行います。

高木一平会長挨拶

“警察の皆様へ ～感謝の言葉～”

今日は優良警察官の表彰をさせていただきます。警察の皆様には常日頃からこの地域の安全と秩序を守っていただき、深く感謝申し上げます。

この日本の社会には官憲や権力は常に悪であるとして敵視する人々が少なからずいます。戦前の国家権力による弾圧に対する恨みを未だに引きずっているとしか思えません。しかし今、これだけ自由に物が言えて、暴力行為でもない限り逮捕されない、天国のような国は他にはないでしょう。

不平不満や何でも反対ばかりを言って氣勢をあげたり、たまの不幸事に鬼の首でもとったかのように騒ぎ立てる人々がいる一方で、一言の愚痴も言わず、黙々と犯罪撲滅や、災害救助、国境警備に命がけで取り組んでいる人々がいます。警察官、自衛隊員、消防士、海上保安官といった人々です。この人達のおかげで我々は安寧と秩序の中で暮らしているのです。さらに言えば、私の尊敬の的は彼らの自己犠牲の上に他者を生かすと言う精神です。その精神がそのまま仕事、つまり「天職」になっています。普通の人間にはなかなかできないこ

とです。私なども医師として人を生かす仕事をしてはいますが、自己犠牲の元に殉職する気持ちまではありません。

今日ここにお出ましの警察官の皆さん、皆さんの仕事は誠に尊いものです。これからも色々な雑音や批判が皆さんを襲うかもしれませんが、どうか高々とした誇りを持って職務に邁進してください。

卓 話

『右手にスコップ左手に缶ビール』 グラウンドワーク活動について

(一財)日本グラウンドワーク協会
理事長 竹谷 裕之

1. 環境保全を切り口に地域活性化に繋げるため、住民・行政・企業のパートナーシップを作り取り組む活動を、私どもグラウンドワーク (GW) 活動と呼んでいます。その中核、日本GW協会は、1995年に財団法人として設立されました。設立に際しては農林省や建設省、県や市町村、企業のご支援を受けました。



当時を振り返ってみますと、バブル経済が終焉して長期の不況に見舞われ、出口の見えない時代でした。環境問題は、公害問題に加え、ゴミ問題や温暖化、絶滅危惧種問題などに拡がりを見せていました。リオで地球サミットが開かれ、持続性をキーワードとする環境重視社会への転換や、気候変動枠組条約京都議定書が締結されるなど、地球レベルで問題を考え、地域で行動する時代に入っていったことを思い起こします。

そんな時代にあって、英国で生まれた「パートナーシップによって地域の環境改善活動を推し進め、持続可能なコミュニティを構築しよう」とするGW活動が、日本でも三島市や甲良町、福岡市などで始まり、日本GW協会が設立されました。新たなアプローチはNPO組織がまだ少ない中であって大きな関心を集め、日本各地でGW組織が生まれました。地元グラウンドワーク東海では、15を超える団体が加盟し活動しています。

2. それから20年余、グローバル化が急激に進み、日本の有り様は大きく変わりました。NPO組織も全国多くの地域で組織され、パートナーシップを形成して取り組む方法はGWの専売特許ではなくなりました。

とはいえ、今日、地域社会の抱える問題は、地方・農村の疲弊が人口減少と重なって深刻な様相を呈し、都市もストレスが蓄積し癒しの空間・時間・活動が強く求められる状況にあります。

各地で取り組まれるGWのパートナーシップ型活動は、行政依存や住民意識の低下、地域環境の悪化などの様々な課題をみんなで見つめ直し、お互いが対等な立場で協調を図りながら、住民自らが行動することで、実績と積み上げます。GW組織は「身近な自然や生態系の保全」「手作り公園整備や河川整備」「環境教育」「コミュニティビジネス」など、それぞれの地域の課題に対応し、活性化に向けた活動を展開しています。英国グラウンドワーク連合とも交流しながら、若手への継承も重視し、環境保全や地域資源活用を切り口に、人材や知識、ネットワークを新たな力とし、時代の求める課題にチャレンジしていくことが重要ではないかと考えています。

●優良警察官表彰(社会奉仕委員会)

本日、愛知県愛知警察署、天白警察署より優良警察官を当クラブの例会にお招きし表彰を行いました。日頃の苦勞に対する感謝状と記念品を高木一平会長より贈られました。

- ・愛知県愛知警察署 森本 芳隆 警部補
近藤 隆広 警部補
横田 克也 警部補
大岩 誠二 巡查部長
- ・愛知県天白警察署 加瀬 文紀 警部補
長谷川正彦 警部補
久野 隆一 警部補



例会	月日	今後の予定
第2179回	6.28	高木 一平会長 「一年をふりかえって」
第2180回	7.5	加藤一郎新会長挨拶
第2181回	7.12	納涼夜間例会 18:00～ ウェスティンナゴヤキャッスル (お昼の例会はございません)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。